

健康福祉委員会資料

(病院局関係)

2 所管事務の調査（報告）

(1) 「川崎市総合計画」第3期実施計画・令和4年度事務事業評価結果
について（病院局に関する部分）

資料1 「川崎市総合計画」第3期実施計画・令和4年度事務事業評
価結果について（病院局）

資料2 令和4年度の事務事業の評価結果一覧（病院局）

参考資料 令和4年度事務事業評価シート（病院局）

病院局

令和5年8月30日

「川崎市総合計画」第3期実施計画・ 令和4年度事務事業評価結果について（病院局）

1 趣旨

「川崎市総合計画」第3期実施計画における、病院局の令和4年度の事務事業評価結果を取りまとめました。

2 「川崎市総合計画」第3期実施計画・令和4年度事務事業評価結果（概要）

「川崎市総合計画」第3期実施計画に基づく施策に位置付けられた事務事業のうち、病院局が所管する事務事業は5事業あり、そのうち目標をほぼ達成したものは1事業、目標を下回ったものは4事業ありました。（表1）。

表1 施策に位置付けられた事務事業の達成状況区分別 事業数と構成比（病院局）

達成状況区分		内容	事業数	構成比(%)
1	目標を大きく上回って達成	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に明記した期日よりも相当早く達成し、そのことによりコスト面や市民サービスに大きく貢献した。 ・目標に明記した内容よりも相当高い水準であった。 ・目標に明記した数値を大きく上回った。 	0	0.0%
2	目標を上回って達成	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に明記した期日よりも早めに達成し、そのことによりコスト面や市民サービスに貢献した。 ・目標に明記した期日どおり達成し、明記した内容よりも高い水準であった。 ・目標に明記した数値を上回った。 	0	0.0%
3	目標をほぼ達成	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に明記した期日、内容どおりに達成した。 ・途中で多少の遅れはあったものの、最終期限には間に合う形で、目標に明記した内容どおりに達成した。 ・目標に明記した数値とほぼ同じであった。 ・おおむね適正に処理し業務遂行に支障がなかった。 	1	20.0%
4	目標を下回った	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に明記した内容は達成したが、期日が遅れた。 ・目標に明記した期日どおりであったが、明記した内容に満たない水準であった。 ・目標に明記した数値を下回った。 ・所定の期日に間に合わないなど、業務を適正に処理できなかった。 	4	80.0%
5	目標を大きく下回った	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に明記した期日よりも遅れ、明記した内容に満たない水準であった。 ・目標に明記した数値を大きく下回った。 	0	0.0%
合計			5	100.0%

令和4年度の事務事業の評価結果一覧(病院局)

資料 2

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
1	10602010	川崎病院の運営	施設の 管理・運 営	高度・特殊・急性期医療、救急医療を中心に、小児から成人・高齢者・妊産婦等の医療を提供するとともに、精神科救急医療の基幹病院として精神科救急患者(二次、三次)の受入れを行います。また、市内唯一の感染症病床における二類感染症患者の受入れ、災害拠点病院としての役割を担うほか、臨床研修指定病院として医師の育成を行うなど、地域医療水準の向上に寄与する取組を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●救命救急センター棟の実施設計に着手し、既存棟改修の実施設計を行うなど医療機能再編整備を推進 ●地域における救急医療体制の確保に寄与する救命救急センターの運営(救急患者受入数 R4目標値:30,300人以上、実績値:18,295人、救急搬送受入数 R4目標値:6,400人以上、実績値:6,846人、救急応需率(三次) R4目標値:95%以上、実績値:89.2%、救急応需率(二次) R4目標値:84%以上、実績値:72.5%) ●精神科救急医療を安定的に提供(精神保健指定医数 R3目標値:3人以上、実績値:3人以上) ●がん診療連携拠点病院の運営と機能強化等(がん登録数 R4目標値:1,570件以上、実績値:1,516件、がん相談件数 R4目標値:320件以上、実績値:407件) ●地域医療支援病院の運営と連携の推進(紹介率 R4目標値:75%以上、実績値:62.8%、逆紹介率 R4目標値:115%以上、実績値:98.8%、PET-CTの運用件数 R4目標値:1,100件以上、実績値:1,106件) 	11,453,877	11,973,263	4	P2
2	10602020	井田病院の運営	施設の 管理・運 営	地域の中核病院・地域がん診療連携拠点病院として、がん診療を中心に、救急医療、緩和ケア医療、結核医療などを提供するとともに、災害拠点病院の役割を担うほか、在宅療養後方支援病院として地域包括ケアシステムの取組を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域における救急医療体制の確保に寄与する救急センターの運営(救急患者受入数 R4目標値:9,200人以上、実績値:8,686人、救急搬送受入数 R4目標値:2,500人以上、実績値:2,923人、救急応需率(二次) R4目標値:78%以上、実績値:59.3%) ●手術支援ロボットや化学療法の実施などによりがん診療を推進(がん登録数 R4目標値:1,260件以上、実績値:1,030件、がん相談件数 R4目標値:3,100件以上、実績値:3,939件) ●患者やその家族に対する外来・入院・在宅と切れ目のない緩和ケアを提供(緩和ケア患者受入数 R4目標値:500人以上、実績値:662人) ●多職種連携等により地域包括ケア病棟を円滑に活用(病棟稼働率 R4目標値:90%以上、実績値:72.3%) ●地域医療機関との連携により機能分化を推進(紹介率 R4目標値:60%以上、実績値:56.8%、逆紹介率 R4目標値:80%以上、実績値:89.6%) ●医療依存度の高い患者に対する在宅診療等の実施などにより在宅復帰・在宅療養支援を充実(在宅療養後方支援病院登録患者数 R4目標値:330人以上、実績値:340人) 	5,020,741	4,553,645	4	P5
3	10602030	多摩病院の運営管理	施設の 管理・運 営	地域の中核病院として、小児から成人、妊産婦まで、幅広い患者層に対する高度・特殊・急性期医療などを提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ●指定管理者との定期的な打合せ及び市立病院運営委員会における審議とモニター会議等を通じた意見聴取を実施し、適切に病院運営を推進(開催回数 R4目標値:4回、実績値:4回) ●24時間365日の救急医療、小児救急医療等を実施し、良質な医療を安定的に提供(救急患者受入数 R4目標値:13,000人以上、実績値:8,557人、救急搬送受入数 R4目標値:5,000人以上、実績値:4,296人) ●軽易工事、建設改良工事等により長寿命化に向けた適切な施設維持を実施するとともに、CT装置等を更新するなど、医療需要に基づいた確かな医療機器更新を推進 	797,408	939,641	4	P8
4	10602040	良質な医療の提供を担う人材の確保・育成事業	その他	川崎病院医療機能再編整備や医療の高度化・専門化に対応した組織・人員体制の強化に取り組みます。また、採用困難職種である医師、看護師等の確保に取り組むとともに、職員の人材育成と能力開発に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●各病院の機能や需要に応じた適切な人員体制について検討し、看護体制や医療機器管理体制、事務執行体制の強化を進めるため定数条例を改正 ●積極的な看護学校学生実習の受入(看護学校学生の実習受入延数 R4目標値:1,060人以上、実績値:684人)や、年6回の採用選考の実施等により、採用困難職種である看護師等を確保 ●局人材育成計画に基づき各種研修を実施、また受講を支援(各種研修の開催回数 R4目標値:60回以上、実績値:81回) 	253,804	0	3	P10
5	10602050	経営健全化推進事業	その他	公立病院改革ガイドラインの考え方を踏まえた川崎市立病院経営計画の策定を行うとともに、当該計画に基づく施策の進捗管理、点検・評価を行います。また、医療情報に関する基幹システムの更新や、情報通信技術(ICT)を用いた医療提供の効率化、患者サービスの向上に取り組む、局内の情報化を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●川崎市立病院経営計画2022-2023に基づく安定的な病院運営及び経営の効率化の推進について、光熱水費等の高騰により費用が大幅に増えたが、施設基準の新規取得や患者数及び手術件数の増加等による収益増加、アドバイザーの活用等による納入値の引下げなど、経費節減の取組を推進 ●かわさきWi-Fiを川崎病院では小児科及び精神科病棟を除くすべての病棟に、井田病院ではHCU・CCU病棟を除くすべての病棟に整備 	201,606	217,830	4	P12

主な事務事業の評価結果一覧の見方

令和4年度の主な事務事業の評価結果一覧は、各局が所管する事務事業のうち、「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を取りまとめ、個別に進捗状況をお示ししたものです。

一覧の見方は次のとおりです。

令和4年度の主な事務事業の評価結果一覧(総務企画局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料掲載頁	
						予算額	決算額 (見込)			
1	10101070	本庁舎等建替事業	その他	本庁舎等について災害対策活動の中枢拠点としての耐震性能を確保するため、建替えの取組を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●新本庁舎超高層棟新築工事及び復興棟新築工事の推進(完成予定だったところ、出来高ペースで92.9%の進捗。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新本庁舎の完成時期を令和5年度に延期) ●第2庁舎解体・跡地広場整備の設計完了、工事の契約手続着手 	34141.026	14553.298	4	P●●	①「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を掲載
2	40205010	地域情報化推進事業	その他	市民生活の更なる利便性の向上や地域経済の活性化を図るため、かわさきWi-Fiの運用を行うとともに、地域情報の効果的な発信を図ります。公共データを市民サービスやビジネスにつなげるため、オープンデータの公開を進め、その効果的な利活用を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●かわさきWi-Fiの各区のいこいの家、市民館分館、図書館等への導入、及び各区役所等へのアクセスポイントの増設 ●「イベントアプリ」のサービス提供(民間事業者等登録数:目標350団体、実績354団体) ●川崎市LINE公式アカウントやかわさきアプリを活用した情報発信(市LINE公式アカウント友だち登録者数:目標40,000人、実績43,437人) ●更なるオープンデータの公開(公開データセット数:目標350件、実績378件)(公開データの月平均ダウンロード数:目標6,250件、実績4,827件) 	20,567	32,820	3	P●●	②市民サービス等の分類を記載 ※分類区分 ○施設の管理・運営 ○補助・助成金 ○イベント等 ○表彰・顕彰・認定 ○参加・協働の場 ○公聴及び相談・苦情申し立ての聴取等 ○許認可等 ○出版物等 ○その他
3	40205020	行政情報化推進事業	その他	「川崎市デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進プラン」に基づく情報化関連施策の進捗管理を進めるとともに、マイナンバー制度の効率的・効果的な運用を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●他の自治体等とのマイナンバーによる情報連携の安定的かつ円滑な運用 ●区役所・支所へのマイナポイント支援窓口の設置及び健康保険証利用の登録作業の実施(マイナポイント申込等の支援件数:目標60,000件、実績102,009件) ●川崎市デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進プランに基づく取組の進捗管理の実施 	209,810	153,732	3	P●●	③事務事業の概要を記載
4	40205030	デジタル化推進事業	その他	スマートフォンなどから24時間申請可能な電子申請システムの構築・運用や、市民ニーズが高い施設・窓口等でのキャッシュレス決済の導入を推進するなど、デジタル技術を活かして利便性の高い行政サービスを提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ●ワークスタイル変革に向けたテレワークパソコンの追加導入(導入数:1,310台) ●新本庁舎における柔軟な働き方の実現に向けた無線LAN環境の整備 ●NPO法人と連携したスマホ教室等の実施(実施回数:28回) ●旧電子申請システムの安定的な運用及び新電子申請システム「オンライン手続かわさき(e-KAWASAKI)」の一部稼働開始(電子申請システムの利用件数:目標400,000件、実績450,379件) ●「オンライン手続かわさき(e-KAWASAKI)」等を活用した行政手続の原則オンライン化(電子申請可能な手続のオンライン化率:目標100%、実績100%) ●キャッシュレス決済可能な窓口等の拡大による利便性の向上(施設・窓口数:目標51、実績51、決済比率:目標10%、実績10.5%) 	209,115	154,753	3	P●●	④令和4年度に実施した主な取組の実績を定量的な数字を含めて記載
5	40901005	市制100周年記念事業	参加・協働の場	本市が、令和6(2024)年に市制施行100周年を迎えることから、本市のさまざまな魅力、ポテンシャルを市内外にアピールする機会と捉え、各種事業や情報発信等を展開します。	<ul style="list-style-type: none"> ●オール川崎市の推進体制である実行委員会の設立、運営(参画団体数:目標300に対し実績311) ●市制100周年記念事業実施計画の策定 ●市制100周年の機運醸成のためのPRの実施(PRポスター、クラウドファンディングを活用した白黒写真カラー化、広報紙の発行等) 	24,772	27,238	3	P●●	⑤令和4年度の予算額及び決算額(見込)を記載
6	40901010	シティプロモーション推進事業	その他	戦略的な情報発信等により、市民のシビックプライドの醸成及び対外的な都市イメージの向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●「シティプロモーション戦略プラン」に基づく下記の各取組推進の結果、シビックプライド指標「愛着」は目標6.6に対し結果5.5、「誇り」は目標5.6に対し結果4.9と、いずれも目標を下回った。 ●PR事業者の活用、メディアミックスによる魅力発信 ●Twitterや動画等を活用した情報発信 ●民間企業等との連携によるプロモーションの推進 ●インフルエンサーと連携した「かわさきスペシャルサポーター」による若年層を対象にした情報発信 ●川崎市ブランドメッセージのQIGA端末教材の制作・公開 	33,003	26,808	4	P●●	⑥事務事業の達成度を記載 ※達成状況区分 1. 目標を大きく上回って達成 2. 目標を上回って達成 3. 目標をほぼ達成 4. 目標を下回った 5. 目標を大きく下回った
7	40901020	国際交流推進事業	イベント等	海外からの視察受入れや(公財)国際交流協会との連携により、行政だけでなく市民による国際交流を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●ウーロンゴン市との交流について、川崎ジュニア文化実行委員会と連携し、大賞受賞者と、ウーロンゴン市長及びウーロンゴン市の児童とのオンライン交流会を実施 ●富川市長をはじめとした訪問団の川崎市長らへの表敬訪問の受入 ●ザルツブルク市及びびりューベック市との友好都市提携30周年を記念し、市内で周年記念コンサートや宮前図書館と連携した企画展、各区役所コンサートと連携した取組、川崎市とザルツブルク市の小学生の合唱及びメッセージの動画交換等を実施 	37,774	24,269	3	P●●	⑦参考資料における当該事務事業の評価シートの掲載ページを記載